

平成19年3月期 第3四半期業績の概況（非連結）

平成19年2月9日

会社名 トーイン株式会社
(URL <http://www.toin.co.jp>)

(JASDAQ・コード番号：7923)

代表者 役職名 代表取締役社長
氏名 山科 統
問い合わせ先 責任者役職名 取締役管理部門長
氏名 埴 淵 正 伯

Tel: (04)7131-2111

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 四半期業績の状況

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年3月期第3四半期	8,160	(8.3)	90	-	66	-	79	-
平成18年3月期第3四半期	7,531	(6.7)	-	-	-	-	-	-
(参考)平成18年3月期	10,277		176		151		775	

(注) 1. 平成18年3月期第3四半期については、売上高以外の項目を開示していないため、その他の項目を記載しておりません。

2. パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

3. 前期及び当期の第3四半期に係る数値については、監査法人の監査を受けておりません。

[四半期業績の状況に関する定性的情報等]

第3四半期の売上は、包装資材事業におきましては、新規客先・新分野の開拓に努めるとともに、企画提案型の営業活動を積極的に行いました結果、食品市場向け紙器・ラベルと化粧品市場向け樹脂パッケージが順調に伸張いたしました。また、精密機器関連事業におきましては、精密塗工の既存取引先の在庫調整等により受注が減少し、新規取引先の開拓に努めておりますが売上は低迷いたしました。その結果、第3四半期全体の売上高は8,160百万円となりました。

収益面につきましては、上期に実施いたしました生産量拡大とコスト低減に向けた生産体制の再編成および新たに導入した生産設備が本格稼働し、当初の計画を達成しつつありますが、諸材料の値上げや生産設備導入による減価償却費等の経費増加を吸収するには至らず、営業利益は90百万円、経常利益は66百万円、四半期純利益は79百万円となりました。

(2) 当該四半期において財政状態及び経営状態に重要な影響を与えた事象

該当事項はございません。

3. 平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

当期の業績予想につきましては、前回発表（平成18年11月24日）の通期の業績予想に変更はありません。

以上